



附属図書・芸術資料館だより



2020年7月発行

～ aestas ～

沖縄県立芸術大学附属図書・芸術資料館

沖縄県那覇市首里当蔵町1-4

TEL : (098)882-5038 FAX : (098)882-5068

<http://www.lib.okigei.ac.jp/lib.html>



扉

宇良京子

自身の荷物を整理する必要に迫られ、長年閉じたままになっていた段ボール箱を開いてみるといろんなものが入っていて、その中には附属図書・芸術資料館地下収蔵庫前で白い手袋をして唇を青くした自身がうつる一枚の写真があった。その写真は「沖縄県立芸術大学附属図書・芸術資料館蔵『鎌倉芳太郎資料』刊行事業」の資料公開において資料の整理・刊行事業を進める中、紅型型紙資料のデータベースの作成と分析作業を進める研究員の平田美奈子氏と当時学生だった私達が授業の一環として立ち会える機会に恵まれた瞬間を切り取ったものでした。

附属図書・芸術資料館地下収蔵庫の重い扉を開いたその中で作業は進められていました。立ち合いを終え、閉じられた扉の前で写真を撮った私達のその顔には作品・資料の保管のために空調が管理される寒さにガタガタ震え、また貴重な資料に触れる緊張から解放されて少しほっとした表情が浮かんでいます。

今、鎌倉芳太郎資料は多くの方が利活用できるように書籍が刊行され、インターネット上でも一部が公開されています。

毎日通勤する道傍にある公園は人が集い行き交うことが今はできないけれど、その扉は決して閉ざされてはいなくて、様々な扉を開くために尽力されている人の姿を日々強く意識、実感させられているように感じます。

(美術工芸学部 工芸専攻 染分野講師)

蔵書点検のお知らせ

附属図書館は、蔵書点検のため下記の期間閉館します。

《点検期間》8月17日(月)～9月4日(金)

蔵書点検期間中は通常業務が行えません。利用者の皆様にはご不便をおかけいたしますが、ご理解とご協力のほど、よろしくお願いいたします。

なお、蔵書点検期間前に他館からの資料取り寄せをご利用になる際は、以下の点にご留意ください。

- 貸借依頼・・・閲覧期間の短縮、9月7日(月)以降の閲覧になる場合があります。
- 複写依頼・・・資料の受取が9月7日(月)以降になる場合があります。



レポート課題に役立つ！図書館資料の使い方

「論証型」のレポートを書くときは図書館を使おう！

レポート課題は、おおむね4タイプに分けられます。

タイプ	求められている内容	課題例
説明型※	書き手の理解度を確認、または課題を通して理解度を深めるためのレポート	「授業の内容をまとめなさい」 「〇〇という言葉をつかって説明しなさい」 「〇〇という本の内容を要約しなさい」
報告型	実習などでの成果報告のためのレポート	見学レポートや実習の報告レポート
実証型	与えられたテーマについて仮説をたてて、実験や調査で仮説を実証する	「〇〇を調査し、まとめなさい」 「〇〇について実験し、」
論証型	与えられたテーマについて「問い」を立て、根拠となる情報を使って、自分の意見を論理的に示す	「〇〇について、自らの意見を述べよ」 「〇〇が〇〇なのは何故か、論理的に示せ」 「〇〇は必要か？について論じなさい」

論証型のレポートのとき、図書館が役に立ちます！

※説明型のレポートの場合も、下記の①と⑤の資料が役に立つかも！

図書館にある資料の特徴と使い方

資料にはそれぞれ特徴があります。特徴をつかんで、レポートに適した資料を選びましょう。

① 辞書・事典などの参考資料

↳用語や概念について基本的につかんでおくべき事柄が載っている。関連する言葉が載っていることも。
言葉の定義を調べたいときやテーマについての基礎的な事項をまとめたいときの参考に。

② 新聞

↳時事的な見解を知ることができる。新聞社によって視点が違うため、数紙を比較すると良い。
新しい事柄についてのレポートを書くときや、時代による見解・記録を知りたいとき。

③ 雑誌

↳新聞のように時事的な見解を知ることができるが、専門誌などであればより詳しい情報が載っている。
新聞とほぼ同じ用途だが、より専門的な見解・記録について知りたいとき。

④ 雑誌論文(紀要や論文集)

↳まだ書籍化していない新しい研究についての論文が掲載される。電子ジャーナルなどで読めたりする。
最新の研究成果を知りたいとき。レポート内に書く自分の意見の根拠資料として使う。

⑤ 入門書、解説書

↳テーマを理解する上で重要な情報や知識が体系的にまとまっている。
説明型のレポート作成時に一番役に立つ資料。論証型の場合も、基礎的な事項の確認に役立つ。

⑥ 専門書・研究書

↳入門書などよりも絞られたテーマについて、研究の成果などがまとまっている。
レポート内の根拠となる情報を収集できる。大学図書館にある資料はほとんどこの種類。

⑦ 統計書・白書・データ集

↳客観的な統計データが載っている。
自分の意見を裏付ける情報として使う。確かなデータであれば、レポートの説得力が増す。

図書館を活用して、レポートのクオリティを上げよう！



図書館からのお知らせ

閲覧室の新しいルールができました

1. マスクで来館してください

必ずマスクをつけて図書館へ！



2. 入り口で受付

正面のカウンターで次のことをお願いします。

① 手袋を受け取る

館内ではこの手袋を絶対にはずさないでください。

トイレなどで一時的に退席したときは、新しい手袋を配布します。



② 名前・所属・学籍番号の記入

入館時間・退館時間の記録にご協力ください。

③ 番号札を受け取る

閲覧室には14人までしか入れません。席もこちらで指定します。

3. 閲覧室に入れない時間がある

およそ2時間ごとに、館内の消毒と換気のために閲覧室を閉めます。

閲覧室利用スケジュールを確認して来館してください。

4. 帰るときも受付へ！

番号札・手袋の回収と退館時間の記録を行います。

新型コロナウイルス感染症の拡大防止策として
 閲覧室の利用に新しいルールができました。
 ご協力をよろしくおねがいいたします。
 また、感染症の拡大状況や大学の方針変更により
 この運用は変更になることがあります。
 最新情報はホームページか蔵書検索システム(OPAC)を
 ご確認くださいませ。



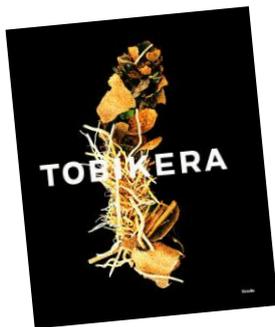
Books & Media Library

前号に引き続き、4月に入った新着本をご紹介します♪
 作品制作のアイデア源になりそうな本、大学生活の助けになり
 そうな本など、魅力的な資料たちが仲間入りしました。

「原色 木材加工面がわかる

樹種事典」河村 寿昌,他

掲載樹種 289 種！木工家が実体験を元に、加工・木目・色・匂いなどを丁寧に解説。木材の鮮やかな写真を眺めるだけでも楽しい。



「TOBIKERA：小檜山賢二

写真集」小檜山賢二

トビケラという小さな虫を知っているだろうか？表紙に写っているのは、実は彼らが編んだミノ！美しさに圧倒される写真集。



↑6月には特集展示もしていました。
 見た目にも楽しい本がたくさん！

読みやすい本
 入りました。



芸術資料館 展示スケジュール (7月～9月)

※最新情報はHPをご確認ください <http://www.lib.okigei.ac.jp/lib/lib.html>

開催期間	展示内容	出展者	展示会場
7/8(水)～7/12(日)	深谷日菜乃グループ展「日本画成果展」	絵画専攻	第1展示室
7/16(木)～ 7/20(月)	卒制試作展示と油画院生前期報告展	絵画専攻	第1・2・3展示室
8/13(木)～ 8/18(火)	大嶺芽伊・稲嶺優子二人展 「布林布林展」	デザイン専攻	第2展示室
8/13(木)～ 8/18(火)	宋芸舟個展「ダイアリーのファンタジー」	デザイン専修	第3展示室
9/5(土)～9/9(水)	ドローイングコミュニケーション	絵画専攻	第1・2・3展示室
9/12(土)～ 9/15(水)	花城美弥子個展「花城美弥子 染織展」	工芸専攻(織)准教授	第3展示室
9/19(土)～ 9/24(木)	彫刻専攻・専修 学部・院生展	彫刻専攻	第1展示室
9/19(土)～ 9/24(木)	當間奈津菜グループ展「アカテン」	デザイン専攻2年	第2展示室
9/19(土)～ 9/24(木)	金城亜実グループ展「scratch(仮)」	デザイン専攻4年	第3展示室

4月～6月 図書館利用統計

開館日数	59日	
来館者数	329人	
貸出数	学生・院生	472点
	教職員	204点
	合計	676点

4月～6月 資料館利用統計

展示室利用日数	15日
展覧会数	2件
入館者数	167人
平均入館者数	11人/日

Murmur ※

※ Murmur<マーマー>とは英語で「つぶやき」のこと。

司書と学芸員がつぶやく不定期ミニコラムです。

「図書館の本を電子レンジで温めないで下さい!」というお知らせが、アメリカのとある図書館のFacebookにアップされた。冗談みたいな注意喚起だが、実はコレ、つい最近あったまじめなニュースである。その図書館の利用者が、新型コロナウイルス消毒の効果を期待して、借りた本を電子レンジでチンしてしまったのだという。

現在、当館を含むほとんどの図書館の資料には、資料管理のためのICタグが埋め込まれている。それをチンするとどうなるか...当然本も焦げるし、一歩間違えれば火災の原因にもなり得る。それに何より、電子レンジが消毒として有効かどうかとも疑問だ。

正しくコロナウイルスを怖がるために、必要なのは知識である。それにはきっと、読書などの情報収集が一番大切だ。本をレンジでチンする前に、本を読もう。

※今号分のカレンダーは、新型コロナウイルス感染症拡大防止策の関係上、開館時間や休館が変動的になる可能性が高いため休載いたします。最新の情報、開館時間については、HPまたはOPACにてご確認ください。